

授業科目名	商業簿記論Ⅲ		科目コード	572		
開講クラス	総合ビジネス科	コース	会計実務コース	学 年	1 年	
担当教員	木原 毅斗					
	実務経験教員 (有 ・ 無) 実務経験内容					
開講時期 1コマ90分	前期・ 後期 ・通年・特別講義・その他			授業コマ数	32 コマ	
	必 須 ・ 選 択 ・ 選択必須			時 間 数	64 時間	
使 用 テキスト 1	書 名	合格テキスト日商簿記 2 級商業簿記				
	著 者	TAC(株)				
	出版社	TAC(株)出版事業部				
使 用 テキスト 2	書 名	合格トレーニング日商簿記 2 級商業簿記				
	著 者	TAC(株)				
	出版社	TAC(株)出版事部				
参考図書						
授業形態	講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他 ()					
<授業の目的・目標> 高度な商業簿記修得し、財務諸表の数字から経営内容を把握できるよう取り組み、日本商工会議所簿記2級取得をめざす。						
<授業の概要・授業方針> 企業の商取引を理解し、支配下にある企業集団を連結し、利益を算出するための適切な会計処理を学び理解する。						
<成績基準・評価基準> 出席状況、期末試験、日商簿記2級取得に向けた取り組みなどで総合評価する。						
<使用問題集・注意事項>						
<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他>						

授業科目名		商業簿記論Ⅲ
回	授 業 内 容	備 考
1	簿記一巡の手続き	
2	損益計算書・貸借対照表	
3	商品売買取引の処理方法	
4	返品・値引き・割戻し	
5	当座預金の調整	
6	銀行勘定調整表の作成	
7	手形に関する債権・債務	
8	クレジット売掛金	
9	電子記録債権・債務	
10	有価証券の分類	
11	公社債（債権）の購入と売却	
12	固定資産の購入・売却	
13	減価償却	
14	固定資産の割賦購入	
15	建設仮勘定	
16	改良と修繕	
17	除却と廃棄	
18	臨時損失	
19	圧縮記帳	
20	リース取引とは	
21	リース取引の分類	
22	リース取引の会計処理(借手側)	
23	ファイナンス・リース取引の会計処理	
24	オペレーティング・リース取引の会計処理	
25	無形固定資産	
26	ソフトウェア	
27	研究開発費	
28	貸倒引当金	
29	為替換算	
30	外貨建取引の会計処理	
31	法人税等	
32	消費税	